

<彫刻の部>

(県指定文化財を重要文化財に)

もくぞうみろくぶつざざう
木造弥勒仏坐像

1 軀

【大きさ】 像高 147.0 cm

【所有者】 宗教法人弥勒寺（大和高田市土庫 2-8-13）
奈良国立博物館寄託

本像は、全体的に太づくりであるが彫り口は穏やかで優しい表情の半丈六はんじょうろくの一木彫像である。

作風や形式には 10 世紀後半から 11 世紀前半の奈良地方における造像の典型的な特色を示し、両足先まで共木で彫出する豪快な構造をみせる。

近年の調査により見出された作例であり、この時期の奈良における大型彫像として貴重である。

(平安時代)

